

めでたい電車に乗って加太淡島神社・ 田倉崎灯台へノルディックウォーキング



第10回ノルディックウォーキング ～歩いて健康歩いて楽しい～

[令和8年1月25日 日曜日10:00～14:30]

- ・集合場所:南海加太線 加太駅前広場に10時(裏面の時刻表参照下さい)
- ・参加費:非会員500円 会員@300円(保険代含む)
お弁当と飲料水を持参し、動きやすい服装で参加下さい

申込期限:1月22日(木)(保険申込の為)

主催:NPO法人和歌山保健科学センター090-2287-6179 梅本
ノルディックウォーキング事務局 090-9252-2670 太田・小西
協賛:公益社団法人 和歌山市シルバー人材センター
雨天の場合中止します。 中止連絡は前日の12時迄に連絡致します

行程:南海加太線加太駅(10:00)
～加太春日神社(国指定重要文化財)
～淡島神社(針供養・雛流し)
～田倉崎灯台(灯台登り口で昼食)
～加太駅(14:30)解散(全行程約6Km)



| 第10回 ノルディックウォーキング申込書 | | 下記内容を記入後、電話・Line ・Fax・メール等で申込下さい | | Fax 073-425-3600 Mail npowhs@gmail.com |
|--------------------------------|--|-------------------------------------|-----------|---|
| よみがな 氏名 | | 年齢 歳 | 性別 男・女 | 電話番号 |
| 車で参加の方(6台まで) | | レンタルウォーキングポール | | メール申込用 QRコード⇒  |
| 中松江近くの指定無料駐車場への 駐車希望 有・無 | | 希望・不要 レンタル費 非会員@500円 会員@300円 | | |

注1) 個人情報は本イベントの連絡事項や保険加入や問合せに使用させていただきます。

皆さまの個人情報を第三者に提示、提供はいたしません。

注2) 中松江無料駐車場ご利用の方へは別途に詳細情報をご連絡致します

A. 参加費について

1.和歌山市駅及び南海加太線途中駅から参加の方は加太駅前広場で徴収します

参考: 加太線和歌山市駅発の時刻表

| | | | |
|------|------|------|------|
| 和歌山市 | 9:24 | 西ノ庄 | 9:40 |
| 紀ノ川 | 9:27 | 二里ヶ浜 | 9:42 |
| 東松江 | 9:32 | 磯ノ浦 | 9:45 |
| 中松江 | 9:37 | 加太 | 9:48 |
| 八幡前 | 9:38 | | |

B. 車で中松江から参加の方は中松江近くの無料駐車場に駐車し、中松江駅から乗車して加太駅で合流後に参加費をお支払い下さい。

ご希望により正しいノルディックウォーキングの歩き方を日本ノルディックウォーキング協会
公認インストラクターがご指導いたします

【参考1】加太春日神社について

加太春日神社の創建年代は定かではありません。紀伊国造家旧記によると、神武天皇御東征の御代に、天道根命が神寶二種を奉じて加太浦に上陸し、頓宮を造営して天照大御神を祀ったことが始まりとされています。

慶長元年(1596年)に桑山修理亮正榮によって建立された現在の社殿は檜皮葺で、一間社流造、千鳥破風と軒唐破風付きの建物です。

春日三神(武神)を主祭神としているため、必勝や合格を祈願する参拝者が後を絶たず、5月に行われる「えび祭り」では獅子舞や神輿が練り歩き、加太の街は大いに賑わいます。

【参考2】淡島神社について

その昔、神功皇后が三韓出兵からお帰りの際、瀬戸の海上で激しい嵐に出会いました。

沈みそうになる船の中で神に祈りを捧げると、お告げがありました。

「船の苦(とま)を海に投げ、その流れのままに船を進めよ。」

その通りに船を進めると、ひとつの島にたどり着く事が出来ました。

その島が、友ヶ島です。その島には、少彦名命と大己貴命が祭られていて、

皇后さまは助けてくれたお礼の気持ちを込めて、持ち帰ってきた宝物をお供えになりました。

その後、何年か経ち、神功皇后の孫にあたられる仁徳天皇が友ヶ島に狩りに来られ、

いきさつをお聞きになりました。そこで、島では何かとご不自由であろうと、お社を対岸の加太に移され、ご社殿をお建てになったのが、加太淡嶋神社の起りとされています。